



社会起業家をめざす若者のためのビジネスプランコンペ

edge2010

Entrance for Designing Global Entrepreneurship

開催要項

1、開催趣旨

社会の課題を解決していくための事業を起こすことや、起業にチャレンジしようとする人々に注目が集まっています。ボランティアの要素も持ちつつも、事業として必要なコストを調達し、企業のビジネスと同じく、あるいはそれ以上の品質の高いサービスや商品を開発して提供し、目標達成する人々は「社会起業家」「ソーシャルアントレプレナー」などと呼ばれています。

いま、世界の各地で「社会起業家」が出現し、活躍しています。日本でもNPO（非営利組織）の台頭など、社会の課題に事業として取り組むことへの関心が高まっています。しかし、起業マインドを持った人々の育成と、その事業を支援しようとする人々とが出会い、社会起業家を育てていこうとする機会は、まだ充分にはありません。また、社会起業家やその志望者のためのネットワークも、社会の課題解決のためには必要です。

そこで、社会起業家をめざす若者が自分の可能性やプランの実現性を試し、実践する場として、2004年に「edge」がスタートしました。この5年間で、計80組の「社会起業へのチャレンジ」を応援してきました。

「edge」は、社会起業ビジネスプランコンペとしてプランを募集、選考、評価し、起業までのサポートを行うインキュベーション（開業支援）をねらいとしています。通常のコンペと異なり、第1次審査通過者にプランのブラッシュアップ機会を提供して、第2次審査・第3次審査に臨んでいただきます。また、最終審査に残った方には実行委員のネットワークや公開審査会に会場する人々と、さまざまな展開を生み出していただくきっかけを提供します。

さらに「edge」では、社会をよりよくすることを願う、社会起業家や社会起業家の支援者や応援団のコミュニティを形成しており、コンペを通してそのコミュニティへ招待いたします。

「edge」はコンペがゴールではないコンペティション、社会起業家とサポーターのためのコミュニティへの入り口です。

社会にある課題を解決するために行動を起こしたい若者のみなさん、ぜひ、ご応募ください。

2、募集する部門

学生チャレンジ部門

社会的課題を解決する活動・事業プランの立案に関心のある高校生・専門学校生・短大生・大学生・大学院生のための部門（社会人学生は除く）。新しい活動・事業の立ち上げや、既存の活動・事業の継続的な実施のためのプランの立案をしたい学生の参加を歓迎します。

* 取り組むテーマ、活動・事業の形態は自由です。

例えば…高齢者、障がい者の生活を支える新たなサービス、子どもの育ちを豊かにする教育事業、人やまちを元気にする地域づくり活動など、学生ならではのユニークな視点で、社会をよりよくする活動・事業プランを募集します。

* 本コンペはアイデアのみを競うコンペではありません。応募時のアイデアを元に、活動・事業を展開したい対象や地域を定め、マーケティング調査やサービス、商品の開発に取り組むなど、実現に向けて実践を重ねながら、プランのブラッシュアップを図るコンペです。

社会起業家部門

おおむね30歳代の若者で、コンペ終了後、本格的に起業・事業化を前提として、起業に向けて動き出している方のための部門（学生の応募も可）。

* 情報やサービスの提供、商品販売、施設の開設や運営など、取り組むテーマ、ビジネスの形態は自由です。

* コンペ応募段階で、事業の開始に向けた具体的な準備をしていることが条件です。また、創業して間もない方（おおむね1年以内）も対象としています。

* 具体的な準備をしておらず、アイデア・構想段階のプランは対象外です。

3、公開最終審査会・表彰

日時：2010年3月6日（土）13:00-20:00（予定）

会場：梅田スカイビル（大阪市北区）（予定）

4、賞金

最優秀プラン 賞金 総額50万円（予定）

5、応募の条件

・実施主体について

事業を実施する主体について、法人格の有無やその組織の形態は問いません。任意のグループ、NPO法人（特定非営利活動法人）・株式会社・有限会社・任意団体・プロジェクト・社内ベンチャーなどいずれでも結構です。

・各種プログラムへの参加について

第1次審査通過後は、集合研修（10/31-11/2・2泊3日）、第3次審査プレゼンテーション（12/19）、ファイナル（3/6）への参加が**必須**となります。応募する際には必ず予定を確保してください。

（各プログラムの参加については、代表者1人ではなく、プランに関わっているメンバー複数人での参加を奨励しています）

その他、担当メンター（※後述）との個別相談、集合メンタリング（11/14、1/30）などを用意しています。それらの機会を積極的に活用して、プランをブラッシュアップしていこうという方の応募を期待しています。

6、審査基準等

本コンペでは、「第1次審査」「第2次審査」「第3次審査」「最終審査」の合計4回の審査をへて受賞プランを決定いたします。なお、審査基準は、応募者のプラン進捗状況により変更することがあります。

第1次審査（10月24日）

□審査方法：書類審査にて行います。

□審査基準：

- ・新規性：他の取り組みにはない新しいプランかどうか
- ・社会変革性：ビジネスを通して社会にインパクトが与えられるか
- ・テーマの明確性：解決したい社会課題が明確かどうか

□審査結果通知方法：すみやかに全応募者に郵送にて通知いたします。

□第1次審査通過予定数：両部門30組程度

□第1次審査通過後の予定：社会起業の概念、事業計画の立て方等を学ぶ集合研修（10月31日～11月2日）へ参加いただきます。集合研修最終日（11月2日）に第2次審査を行います。

第2次審査（11月2日）

□審査方法：書類審査にて行います。提出する書類は集合研修（10月31日～11月1日）に作成いただきます。

□審査基準：

- ・適切性：実現したい社会の姿と実現手段が適切かどうか
- ・社会変革性：ビジネスを通して社会にインパクトが与えられるか
- ・実現可能性：ビジネス化の可能性はあるか
- ・成長性：申請者が持つ強みとプランが関連しているかどうか

□審査結果通知方法：11月5日頃、郵送にて通知いたします。

□第2次審査通過予定数：両部門10組程度

□第2次審査通過後の予定：11月5日の審査発表後、第3次審査までの行動計画を作成し、その計画に従ってビジネスプランのブラッシュアップを進めていただきます。11月14日には集合メンタリングを開催します。

第3次審査（12月19日） セミファイナル

□審査方法：非公開のプレゼンテーションにて行います。

□審査基準：

- ・共感性：多くの支援者や協力者を巻き込めるか
- ・実現可能性：ビジネスとして実現できそうか
- ・社会変革性：ビジネスを通して社会にインパクトが与えられるか

□審査委員：e d g e 理事メンバーが担当いたします。

□審査結果通知方法：12月19日研修会場の場で発表します。

□第3次審査通過予定数：両部門3組程度

□第3次審査通過後の予定：12月19日の審査発表後、最終審査までの期間のブラッシュアップをサポートするメンターを配置します。メンタリングを受けながらブラッシュアップを進めていただきます。（メンター：実務経験豊富な良き指導者、助言者の意味。プランを磨いていくための助言や励まし、叱咤激励などを行う。原則としてe d g eの理事が担当します。理事の顔ぶれ

については、当法人ウェブサイトでご確認ください。)

最終審査（3月6日） ファイナル

□審査方法：審査委員および一般に公開された場所でのプレゼンテーションにて行います。

□審査基準：

- ・ 共感性：多くの支援者や協力者を巻き込める
- ・ 実現可能性：ビジネスとして実現できそうか
- ・ 社会変革性：ビジネスを通して社会にインパクトが与えられるか
- ・ 起業家性：起業家としての資質や魅力

* 審査委員会の判断で「最優秀賞該当なし」の場合や、最優秀賞以外の賞を設定することがあります。

□審査委員：先輩社会起業家、社会起業家の支援を行う方、専門家など、現場の最前線で活躍する方々です（詳細は後日発表）。

□審査結果通知方法：3月6日ファイナルの場で、発表し、表彰を行います。

7、応募期間

10月1日（木）～10月20日（火）18：00必着

郵送の場合も10月20日（火）18：00必着とします。

8、応募方法

所定のホームページよりダウンロードした書式に必要事項を記入の上、電子メールまたは郵便で応募期限までに提出してください。事務局への持参またはFAXでの提出はできません。

* 電子メールの送信に伴うデータの漏洩等のトラブルや郵送事故による不達については責任を負いかねますので、ご了承願います。

* 電子メールの送信におけるデータの容量は5MB以内にてお願いします。それ以上の場合は、事前に連絡をお願いします。

* 事務局で受信を確認しましたらご連絡差し上げますので必ず到着確認をお願いいたします。なお、送信後24時間以上経過しても事務局から受信の連絡がない場合はメール不達の可能性もあります。くれぐれもご注意ください。

9、スケジュール

募集要項配信開始：7月初旬（予定）

↓

応募受付開始：10月1日（木）

↓

↓

↓

↓

応募締切：10月20日（火）18:00

↓

第1次審査：10月24日（土）

↓

第1次審査発表：10月26日（月）

↓

集合研修：10月31日（土）～2日（月）2泊3日 会場：神戸市内

↓

第2次審査：11月2日（月） 会場：神戸市内

↓

第2次審査発表：11月5日（木）

↓

ブラッシュアップ期間：11月6日（金）～12月19日（土）

↓

集合メンタリング：11月14日（土）

↓

第3次審査（セミファイナル）、審査発表：12月19日（土）会場：大阪市内

↓

メンタリング期間：12月20日（日）～2010年3月4日（金）

↓

集合メンタリング：1月30日（土）

↓

最終審査 ファイナルイベント：2009年3月6日（土） 会場：梅田スカイビル

10、参加費

エントリー料：無料

ただし、第1次審査後に提供する集合研修への参加費（一般18000円／人、学生12000円／人（期間中の宿泊費・食費込））が必要です。なお、会場までの交通費など実費は自己負担。

11、受賞プラン、応募プランの取り扱い

・プラン名、申請者（チームの場合はチーム名）、所属（大学名等）、概要をウェブサイト等で公表します。

12、注意事項

- ・第1次審査は、書面により審査いたしますので、わかりやすく見やすくご記入ください。
- ・ブラッシュアップに集中して取り組んでいただくため、応募プランは1申請者1プランに限ります。
- ・応募用紙に記入された内容は、当コンペに関連する目的以外で用いることはありません。
- ・応募書類は返却いたしませんので、必ず控え（コピー）をお取りください。
- ・応募ビジネスプランに係る特許等の知的所有権は、応募者の責任で対応してください。
- ・他のコンテストに応募、もしくは受賞したプランも応募可です（ただし、支援の必要性の判断により不採用の場合があります）。

13、主催

特定非営利活動法人 e d g e

14、協賛

特別協賛 学校法人山口学園 積水ハウス株式会社

協賛 大阪信用金庫

15、協力

近畿労働金庫

関西学院大学人間福祉学部社会起業学科

16、問い合わせ先、応募書類提出先

特定非営利活動法人 e d g e e d g e 2 0 1 0 コンペ担当

〒604-8203 京都市中京区三条通室町西入衣棚町 59-1 三条清水ビル 5階

TEL:075-254-8617（特）ユースビジョン内 E-mail:edgecompe@edgeweb.jp

その他、応募についてのよくある質問と答えを、<http://www.edgeweb.jp/>に掲載していますので、ご覧ください。